

ABEST21 eNEWS August 2010

ABEST21 理事長報告

- =====
- ・ 7月 02日、ABEST21 マネジメント人材力量調査のシンガポ - ル国際研究会に出席(3日まで)
 - ・ 7月 12日、MBA 連携プログラムのFD委員会に出席
 - ・ 7月 20日、文部科学省に 2009 年度認証評価活動報告
 - ・ 7月 24日、モスクワ大学 MBA ジャパンツアー - 修了式に出席
 - ・ 7月 26日、文部科学省高等教育局に 2009 年度認証評価活動報告
 - ・ 7月 28日、2010 年度第 4 回マネジメント人材育成協議会に出席

ABEST21 ニュース

=====

・シンガポール「マネジメント人材の力量調査に関する研究会」の開催

2010年7月2~3日、文部科学省平成21年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」の採択事業「マネジメント教育プログラムの質の共有化と相互評価システムの開発」の事業の一環として、青山学院大学・南山大学・関西学院大学と SP Jain Center of Management-Singapore の共催及び ABEST21 の後援により、「マネジメント人材に関する力量調査」の最終研究発表会が、シンガポ - ル SP Jain Center of Management で開催されました。SP Jain Center of Management は、1981年にインドの首都ムンバイに時の英国首相 Hon Margaret Thatcher 氏により設立され、グローバル教育に注力すべく、2004年にドバイに、2005年にシンガポ - ルにそれぞれキャンパスが設立され、2012年にはオーストラリア・シドニ - に第3のキャンパスの設立が予定されています。



この「マネジメント人材力量調査研究」には、アジア諸国の8ヶ国13校(ビジネススクール)が調査研究に参加され、各調査研究参加校の最終報告及び調査研究成果の公表方法等について協議いたしました。調査研究会は開催校を代表して SP Jain Center of Management の学長、President Nitish Jain 氏より SP Jain Center of Management の教育方針及び Dean A.Seetharaman 教授より SP Jain Center of Management の教育内容について、それぞれ講演がなされました。研究会は、まず、マネジメント人材力量調査票の分析を担当された大学共同利用機関法人情報・システム研究機構統計数理研究所副所長椿広計教授による全体の調査結果の分析について報告をいただき、引続き各校45分の持分で最終調査研究結果の報告をし、それぞれの報告について質疑応答をいたしました。日本の3大学連携からは関西学院大学の泉秀明教授が参加されました。また、この研究会には Toshiba Asia Pacific Pte Ltd の General Manager, Regional Administration の Yasuko Okuda (奥田靖子)氏及び Fuji Xerox Asia Pacific Pte Ltd の Manager, Learning & Development, Human Resources, International Business Group の Yoshihiko Kanazawa(金澤)氏の参加をいただき、産学連携での21世紀のアジアの時代にマネジメント人材に求められる力量についての各校の発表に貴重なコメントをいただきました。また、金澤氏には最終日に SP Jain Center of Management の Dean A.Seetharaman 教授とアジアに求められるマネジメント人材の力量についての対談をしていただきました。調査研究成果は冊子(英文)として11月上旬に“A Survey on Competencies of Management Professionals”を出版する予定です。

・新学校会員の紹介

この度、インドから Dean A.Seetharaman 教授の推薦により、インドの School of Management

and Entrepreneur Development (BSMED) , Bharathiar University が入会されましたので、ご紹介いたします。Bharathiar University は 1982 年、インド南部コイंबートルに設立された約 54,300 名の学生が在籍する州立大学です。BSMED は 1984 年に設立され、現在約 Full-time の学生、約 9,000 人、Flex-time の学生 17,000 人、合計約 26,000 名の学生が在籍しています。キャンパスの広さは 1,000 エ - カもあり、穏やかな雰囲気にも包まれたキャンパスで、恵まれた IT 環境のもと、学生たちは知識の探求に専念しています。一般的な MBA プログラムに加え、Marketing Management, Hospital Management, Service Management 等、特定の高度職業能力や分野に特化した 13 の MBA プログラムを開設されています。ABEST21 の学校会員の代表者は Director, R. Venkatapathy (e-mail:bsomed999@yahoo.com)

・モスクワ大学ビジネススクールのソニ - 訪問

2010 年 7 月 26 日(月)、ロシア・モスクワ大学ビジネススクールの MBA 学生の日本研修プログラムの一環とした会社・工場見学があり、ABEST21 は、昨年同様にソニー株式会社の本社訪問をお世話いたしました。モスクワ大学ビジネススクールの約 20 名の MBA 学生が品川の本社を訪問し、ソニー株式会社の会社説明を受け、ショールーム見学をいたしました。会社説明のセッションではソニー株式会社の歴史、理念及び事業などの説明がなされ、特に、ブルーレイや 3D 映像等の商品に関する質問が多くありました。ショールーム見学では、アテンダントの説明を聞きながら



ソニーの最新の商品を実際に体験していました。日本研修プログラムの修了式では、モスクワ大学ビジネススクールの Dean Vikhanskiy、青山ビジネススクールの高橋研究科長そして ABEST21 理事長伊藤の 3 名の署名された修了書が手渡されました。

認証評価ニュース

=====

2010 年度 ABEST21 の「認証評価」及び「相互評価」に係る第 1 回専門審査委員会が、2010 年 11 月 5 日(金)に青学会館 IVY HALL で開催されます。「認証評価」に係る主な議題は本年度 9 月末日までに提出される各受審校の「自己点検評価報告」と「認証評価計画」の Peer Review Team による審査開始の件等について審議される予定です。「相互評価」の審査においては ABEST21 の会員校より受審申請のあった海外ビジネススクールの「自己点検評価報告」と「認証評価計画」の Peer Review Team 審査開始の件等が協議されます。

また、経済のグローバル化の進展によりイノベーションの促進とソフトパワーの強化・発展などが重要な課題となり、知的財産関連の教育がマネジメント教育に深くかかわってきていることはご承知のとおりです。ABEST21 はマネジメント人材育成の教育課程の質維持向上を目指して、経営分野にこの知的財産分野を含めた認証評価について検討してきました。次回委員会でこの問題を検討する予定です。

「マネジメント人材育成協議会」ニュース No.9

2010年7月28日(水)、学術総合センタ - 101 特別会議室にて、2010年度第4回「マネジメント人材育成協議会」が開催されました。会議は、先ず、ABEST21 が実施した「マネジメント人材の力量調査研究」結果について、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構副所長椿広計教授を協議会に招き、日本調査結果を中心に説明をいただき質疑応答をいたしました。続いて文部科学省高等教育局専門教育課専門職大学院室長中野理美氏より、文部科学省中央審議会専門職学位課程ワーキンググループでの審議概要についてご説明いただきました。特に、中央教育審議会実務家教員の定義・基準の問題及び後期博士課程における研究指導の問題等が現在検討されている旨の説明をいただきました。現在マネジメント人材育成協議会での審議案件と重なっている点もあることを確認できました。最後に継続審議事項である「V. マネジメント人材教育についての第一次提言」について意見交換がなされ、9月以降はこれまで出た意見を精査しより具体的な討議を産官学間で進めることについて合意がなされました。

次回は、8月を休会とし9月に再会することにいたしました。



以上